

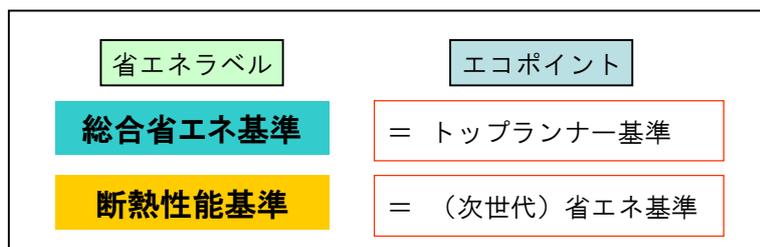
# 住宅省エネラベルの概要とエコポイントとの違いについて

## ● 省エネラベルの概要



- 住宅省エネラベル適合性判定には、「総合省エネ基準」・「断熱性能基準」の2つの表示項目があり、「総合省エネ基準」については、必ず適合している必要がある。
- 「総合省エネ基準」はトップランナー基準、「断熱性能基準」は次世代省エネ基準に該当する。
- また、「総合省エネ基準」・「断熱性能基準」とも断熱性能の審査（躯体および開口部の断熱性能）が必要である。

## ● エコポイントと省エネラベルの技術基準の整理



## ● エコポイント対象住宅証明において、「省エネ基準」でご申請されていた方



エコポイントでの「省エネ基準」は、省エネラベルにおいては「断熱性能基準」に当たります。

このままでは住宅省エネラベルの適合性判定はできませんが、この他に、「トップランナー基準」（省エネラベルでは「総合省エネ基準」と呼びます）への適合（基準達成率100%以上）をすることにより、

左図のように「総合省エネ基準」及び「断熱性能基準」の表示をすることができます。（「断熱性能基準」のみでの表示はできません）

詳しい申請方法等については、別途ハウスのホームページ内でご確認ください。

## ● エコポイント対象住宅証明において、「トップランナー基準」でご申請されていた方



エコポイントでの「トップランナー基準」は、省エネラベルにおいては「総合省エネ基準」に当たります。

エコポイントの申請と同じように、算定用プログラムなどで基準達成率が100%以上となるように設計すれば、

左図のように「総合省エネ基準」の表示をすることができます。

詳しい申請方法等については、別途ハウスのホームページ内でご確認ください。